

延岡植物園リニューアル（第1期整備）基本計画の概要

1. 基本計画策定の目的

本計画は、延岡植物園リニューアル基本構想（以下「基本構想」という。）で策定した「植物園リニューアルの基本方針」を踏まえ、第1期整備区域の整備方針を学識経験者や関係団体、市民代表などで組織する「延岡植物園魅力アップ検討委員会」のご意見を取りまとめて策定しました。

■基本構想時の植物園リニューアルの基本方針

- ①延岡市全体の観光振興及び地域経済の活性化となるような魅力ある植物園
- ②若年層にとって魅力的でエキサイティングな植物園
- ③植物園としての機能は維持しつつ、新たな機能を追加して一日中過ごせる植物園
- ④日常的に利用している地域の利用者にも配慮
- ⑤持続可能な市有施設とするため、民間活力の導入を図り管理経費を削減

■第1期整備区域



2. 基本計画

①延岡植物園の拠点となる複合施設の整備方針

◆みどりの相談機能のリニューアル

☞誰もが気軽に草花などに関する相談ができる空間を整備します。

◆飲食・物販・憩い等を提供する機能の整備

☞民間団体による飲食や物品販売など多様で魅力的なイベント開催が可能な空間を整備します。

◆遊びと学びを応援する機能の整備

☞雨天や猛暑などでも、子育て世代が子どもと一緒に遊べる快適な空間を整備します。

☞園芸教室やお花の展示会などを行う様々な団体が交流を生む空間を整備します。



飲食・物販スペースのイメージ



屋内遊び場のイメージ



会議活動室のイメージ

②駐車場の整備方針

◆駐車台数を既存の44台から133台が駐車できる駐車場整備

☞民間団体による多様で魅力的なイベント開催に対応するため駐車場を拡充します。

③公園施設等の整備方針

◆日常的に来園者が憩える公園施設等の整備

☞来園者誰もが快適でゆっくり過ごせる、日除け屋根を整備するとともに、インクルーシブ遊具などを整備します。

◆拠点となる複合施設でのイベントと連動した公園施設等の整備

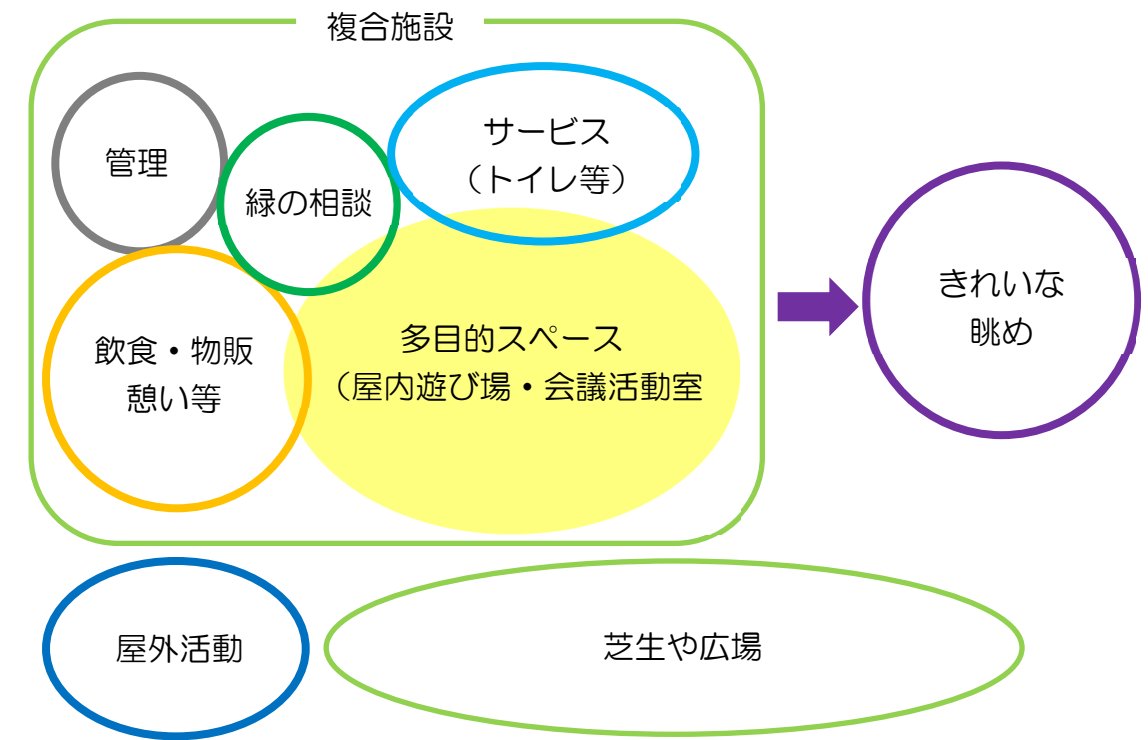
☞複合施設で開催される飲食や物販関連のイベントと連動してダンスや音楽イベントが開催可能となる空間整備を検討します。

3. 植物園の管理・運営方針

植物園の魅力をアップするために、まずは市内でイベントや市民活動などを開催している団体が、施設内で活動できる仕組みづくりが必要であり、そうした団体の民間活力を最大限に引き出せる複合施設や公園施設等の整備を行うことが、新たな来園者の獲得や地域経済の活性化につながるものと考え、多様で魅力的なイベントを開催する団体等の民間活力を導入し、維持管理については、当分の間これまで通り直営とし、植物園の魅力アップを図ることとしました。

※ なお、指定管理者制度やPark-PFIなどの民間活力の導入については、引き続き検討していきます。

4. 植物園の拠点となる複合施設の整備イメージ



5. 今後の取り組みについて

令和8年度より、国の地域未来交付金（国費率：50%）を活用して実施
（全体予算：840,000千円 内一般財源：48,000千円）

令和8年度 基本設計 6月補正予算計上：13,397千円
（設計委託料：13,000千円 + 検討委員会開催経費：397千円）
☞複合施設及び公園施設等の基本設計を行います。

令和9年度 実施設計
☞複合施設の実施設計及び公園施設等の詳細設計を行います。

令和10年度以降
☞各種公園施設等の整備に着手（複合施設の整備を優先的に実施）

※ 金額等は現段階のもので、今後の物価高騰などにより変更となる場合があります。